

各病棟のご案内

当院では、すべての病棟が男女混合となっています。病棟ごとに、特色があり機能別になっています。いずれの病棟も、患者様やご家族の意向をうかがいながらスタッフ一丸となり支援させていただいています。

1 病棟（精神科閉鎖病棟）

入院時の病状の様子を看させていただいたり、幻覚・妄想などの精神症状が強い場合や、認知症の方で精神症状の激しい方が対象となります。

状態が落ち着かれると、作業療法に参加できるようになります。

1日中、鍵はかかり閉鎖となっていますが、担当医の指示があれば外出や外泊もできます。



2 病棟（精神科開放病棟）

この病棟は、患者様の退院支援を行っています。

退院されて困らないよう、再入院の期間を長く維持するための練習として、内服訓練、洗濯、掃除、現金の自己管理など、病棟内でできる範囲の活動を行い他職種と連携をとりながら退院に向けての支援を行っています。



3 病棟（認知症疾患治療病棟）

徘徊・妄想・夜間せん妄などで精神症状が著しく不安定で、在宅や他施設での療養が困難な方に対して、集中的に精神科治療とケアを提供しています。



5 病棟（精神科開放・身体合併症治療病棟）

精神疾患があり、何らかの原因により身体機能の低下で寝たきり状態となられた方を主に治療・看護しています。

認知症で次第に機能低下が起こり、食事も口から摂取困難な場合は、ご家族とご相談しながら治療をすすめていきます。